

体験授業時間割

Open Campus 2025.9.7

1 限目 11:20 - 12:00

パラスポーツをもっと身近に

村井 敬太郎 准教授

パラスポーツは、パラリンピックにあるように「障害のある人が取り組むスポーツ」という「特別なスポーツ」のイメージがあります。しかし、障害の有無に関係なく、全ての人が共に楽しめることが最大の魅力といえます。この授業ではパラスポーツの歴史や取り組みを学びながら、パラスポーツをもっと身近に感じるための方策を考えます。

5号館4階 5401教室

救急救命士の教育について

～救急医療学科の徹底解剖～

中澤 真弓 教授

大学で救急救命士を目指す場合、「厚生労働大臣の指定する科目を修め、救急救命士国家試験に合格する」必要があります。救急救命士養成課程でどのような教育が行われているのかを説明するとともに、日体大の救急医療学科の教育の特色を包み隠さずお伝えします！

5号館4階 5402教室

手部に包帯を巻いてみよう：包帯法の実践

松田 康宏 教授

包帯巻きは、柔道整復師にとって欠かせない重要な技術のひとつです。その目的には、患部を覆い保護する「被覆」、動きを制限させる「固定」、「応急処置」などが含まれます。包帯を巻く作業は一見すると簡単そうに見えますが、実際には正確さや状況に応じた高度な技術が求められます。今回の体験授業では、その包帯巻きを実際に体験してみよう。

9号館2階 9201教室

2 限目 12:30 - 13:10

何だよ、エンタメ大阪万博って？

～ワールドクラスのメガイベントを考える

松瀬 学 教授

スポーツマネジメント学科の「メガスポーツイベント論」では、オリンピックやサッカー、ラグビーのワールドカップなどに代表されるメガイベントを取り上げ、その歴史、構造、意義、価値などさまざまな観点から考察する。オリンピックを知るには、まず万国博覧会（万博）をのぞく必要がある。エンタメの大阪万博、行きましたか？現場を調査研究したマツセ先生が、万博をふかく、おもしろく、まじめに、ゆかいに論じます。

5号館4階 5401教室

基礎ゼミナール A

(児童スポーツ教育学部)

木戸 道治 助教

児童スポーツ教育学部1年次に開講している「基礎ゼミナール A」という科目の体験授業になります。本講義は大学における講義や実技における学びを実現するために必要な「聴く力」、「書く力」、「読む力」、「話す力」を習得します。また、学生生活を自律的に営むことのできる自己管理能力を身につけます。

5号館4階 5402教室

異文化間におけるコミュニケーションの課題

梁 凌詩ナンシー 准教授

異文化コミュニケーションは、単に外国語が話せるだけでは解決しない。文化によって、物事に対する態度や考え方には違いが生じる。文化には目に見えない側面と見えない側面があり、特にマナーや信念などの見えない要素が人の判断に影響を与える。この授業では、文化と言語の関係を考察し、異文化体験を通じて文化の違いによる違和感を学ぶ。

5号館4階 5403教室

3 限目 13:40 - 14:20

スポーツライフと健康：

「する」「見る」「ささえる」スポーツの効果

齋藤 義信 教授

スポーツ庁は、スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、一人でも多くの方がスポーツに親しむ社会を実現することを目的に「Sport in Life プロジェクト」を進め、「スポーツによる健康増進」にも取り組んでいます。本体験授業では、「する」「見る」「ささえる」といった多様な形でスポーツ参画と健康への効果を中心に紹介し、「スポーツによる健康増進」施策を考えます。

5号館4階 5401教室

教師になるための実践力を培う問題解決学習

半田 勝久 教授

本学には、教師志望の学生がとても多いです。部活動やサークルに打ち込みながら、教師になるための勉強を頑張っているのは、並々ならぬ努力が必要です。そこで、こうした学生をサポートするために、多様な教職関連の授業の他、さまざまなプログラムを提供しています。この体験授業では、4年間を通しての教員養成プログラムを概観し、日体教学舎で行っている教師になるための実践力を培う問題解決学習の取り組みを紹介します。

5号館4階 5402教室